



雄武町

No. 185 令和5年8月号

議会だより



Contents

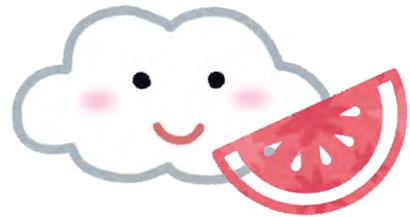
- ▶夏の定例会（6月定例会・行政報告）— P2-4
- ▶一般質問（4名）————— P5-8
- ▶審議結果（6月定例会）————— P9-10
- ▶その他採決結果————— P11
- ▶議会日誌・あとがき ————— P12

雄武町議会がYouTubeで見られるようになりました



大きなアクビ！伸びるキタキツネ（幌内）

会 報 告



行政報告 (石井町長)

6月8日

◎令和4年度各会計決算見込額について

一般会計歳入

75億3281万2千円

一般会計歳出

70億8018万3千円

◎懸案事項における要望活動について

・西紋別地区総合開発期成会

▼一般国道238号(雄武町上沢木(川尻)防雪対策

事業の促進について)ほか10件

・高規格道路旭川・紋別自動車道早期建設促進期成会

▼防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化

対策に必要な予算・財源の確保と計画的な事業の推進 ほか3件

◎雄武町国民健康保険病院の医師について

昨年5月から常勤医師が一人体制でしたが、今年4月より秀毛内科医長が着任し診療を行っております。秀毛医師につきましましては本年度末まで

という契約です。その先については、3年前から交流がありました東京の順天堂大学院の准教授から、来年の9月から12月の間に小児科、内科の診察ができる医師を定期的に派遣していただけることになりました。さらに今年8月21、22日の2日間、その准教授が雄武町国保病院の診察もすることに決まりました。准教授が来られた際には国保病院運営委員会とも懇談をして

いきたいと考えています。また今後、医療従事者との連携等、大学の部分も含めて交流を行っていききたいと思っております。

ぜひとも病院の経営改革を図る上でいろいろな手を借りていかなければならないと思いますので、今後、医師確保もあります。経営改革も同時に推し進めていきたいという考えです。

将来は順天堂大学と医療連携を図れるよう、今後とも努力してまいります。

行政報告等にかかる質疑応答

(※)人工石油

特殊な光触媒を用いて、水と大気中のCO₂からラジカル水(化学反応を起こしやすい活性化水)を作り、ラジカル水に大気中のCO₂と種油(軽油、重油、灯油など)を反応させることで、種油と同じ組成である合成燃料を連続的に生成することができる。(種油は、初回のみ鋳型として使用するだけで、2回目以降は合成燃料を種油の代わりとして使用できる。)

この合成燃料は大気中のCO₂を炭素源として生成されることから、化石燃料と違ってカーボンニュートラルな燃料として期待されている。

大阪府、大阪市、大阪商工会議所で構成する「実証事業推進チーム大阪」「サステナブルエネルギー開発株式会社(仙台市)」が実施する実証実験を支援しており、令和5年1月には発電システムの構築に向けた人工石油の実証実験を大阪府で実施した。

●雄武町政策公募について●

嶋村 政策公募に応募が3件あったと聞いた。政策提案の概要は。

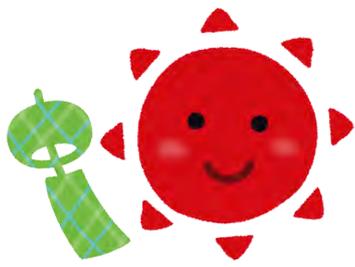
財務企画課長 全天候型の焼き床(BBQ)施設の建設、全天候型の公園の整備、人工石油(※)の製造の3件です。

●町政懇談会について●

嶋村 参集範囲が自治会長宛てと聞いたが、従来の自治会長会議ではなく町政懇談会とした理由は。

総務課長 町長が議会で「まちづくりに関する町民との懇談会を5月に開催する」と答弁したことを受けたもの。

参集範囲は町の課題や地域の課題が見えてくるだろうとの趣旨で自治会長とし、5月25日に町政懇談会を開催した。



夏の定例

6月8～9日（2日間）

審議内容

- 行政報告（町長）
- 各会計補正予算2件
- 行政事務報告（副町長）
- 条例改正1件
- 教育行政報告（教育長）
- その他議案4件
- 一般質問（4名）
- 委員選任1件
- 報告5件
- 委員任命10件

●町営住宅の管理状況について●

遠藤 町営住宅の空き家戸数が54戸とちょっと多くなってきている。漁師の方から「稚貝時期に町外から来た方が短期で入居できないか」という話も聞いている。

以前、課長が「入居者の人気がないところを別の用途で使用できる制度を検討する」と答弁したが、どのような進捗状況か。

税財管理課長 年々空き室は増えてきている。令和5年5月末で入居率は80.4%。現在、公営住宅の目的外使用の承認を受ける検討をしている。本来は所得が少なく、民間住宅に入れられない方に入居いただくのが公営住宅の役割。本来の入居対象者の入居が阻害されない範囲内で、地域の実情に応じた弾力的な活用を実施することができる内容で、最終的には北海道開発局の承認を得る。

家賃、期間更新など要綱整備も別途必要になってくる。

●ふるさと納税について●

嶋村 今年度実績が2か月で1281件減少している。原因の分析は。

財務企画課長 減少の要因ははっきりしている。返礼品として人気のあるホタテの玉冷が、寄附の増加により在庫が少なくなっていた。加えて4月5月は例年、漁場造成の原貝のフレークを出していたが、今年は漁獲量が減少している。

5月下旬から徐々に在庫が確保できており、今年からふるさと納税のためにフレークの返礼品を出してくれる水産加工場も増えたことから、6月中には令和4年度の寄附額を超えていけると思う。

遠藤 前年度対比1億7千万円増、担当者も一生懸命された結果と思う。増額の理由と今後の目標金額は。

財務企画課長 令和4年8月1日から「ふるなび」、10月17日から「ふるさと本舗」を開設した。特に「ふるなび」については8か月で寄附件数3569件の皆増、寄附金額4672万1千円の皆増となった。開設は非常に効果的だったと思う。返礼品の数も増やし、現在は188種類となっている。魅力的な返礼品を事業者の協力により作っている。

昨年はコストパフォーマンスの高いホタテフレークの玉冷が大人気になっており、どれを出してもすぐ全国ランキングの上位になり、すぐに品切れするという状態が続いた。

また訳ありホタテはこれまで1キログラムの袋か500グラムの袋に入れていたものを、300グラムずつ小分けにして出したところ、都会の寄附者のニーズに合致して大ヒットの返礼品になり、寄附額の大きな増額に貢献していただいた。他にも加工協傘下の水産加工場さんにはホタテ関係の人気返礼品を確保していただき、今回、5億円の寄附につながったと思っている。

今年度当初予算額では3億円で計上しているが、財務企画課では7億円以上と目標を設定して、寄附額増加につなげていきたい。

☆2022年ふるさとチョイス☆

イカ・タコ・ウニ部門で雄武のウニが人気ランキング1位になりました！



←次は夏の定例会報告つぎ

行政報告等にかかる質疑応答

●高齢者等入浴優待券について●

柳原 令和4年度交付決定者数 566 人となっているが、例年同様なのか。

福祉給付課長 利用率については大きく変わっていない。今後はコロナ明けでバスも定期的に走らせるようにしており、またハイヤーの交付券も増やしているの、利用者も少しずつ増えてくると思う。

●ヒグマの出没について●

柳原 広報にも行政事務報告にもヒグマ情報が出てこない。町としてヒグマ情報をどのように周知する予定か。

ヒグマの看板に「いつ出没した」という日付等が書いていないが、今後検討する考えはあるのか。
産業振興課長 ヒグマ情報は広報等で定期的に掲載しているほか、随時町のホームページで公開しており、緊急情報のページで地図と一緒に載せている。

民家に比較的近くて危険な 1 箇所の看板には、目撃情報の日付を記載している。

●ゴミ処理実績について●

佐藤 行政事務報告を見ると、着実にゴミの量が減ってきている印象を受ける。分析は行っているのか。

住民生活課長 昨年 11 月、プラゴミの分別方法などを改めて周知する内容の広報チラシ折込を行った。周知も減少化に大きくつながっている。プラゴミが増えて燃やせないゴミが減っている状況。

西紋別地区の広域搬入も改めてゴミの分別に対する意識づけにつながっているのではないかと判断している。

(※) 令和4年度ゴミ処理実績 ※ () 内は前年度対比

ストックヤード (生ごみ)	263.3 t	(+ 0.6 t)
ストックヤード (資源ごみ)	297.3 t	(+ 19.2 t)
最終処分場 (可燃ごみ)	279.5 t	(-103.1 t)
最終処分場 (不燃ごみ)	382.2 t	(- 39.1 t)
西紋別地区広域ごみ処理センター	119.8 t	(+119.8 t)
計	1,342.1 t	(- 2.6 t)

(※) ヒグマ出没 (令和5年 7 月 21 日現在)

雄武町ホームページから確認できます。

クマ出没情報

7月20日 沢本地区にてヒグマが1頭目撃されました。
また、上沢本地区でもヒグマが1頭目撃されました。同一過去の出没分を告げた情報については、下記のリンクをクリック
※最新情報は黄色、過去の情報は灰色で表示されます。
雄武町ヒグマ出没情報(令和5年7月21日最終更新)
ヒグマの姿や足跡等を見かけましたら、雄武町産業振興課林務班(2744)にお知らせください。

地図情報

クマ出没情報

●医師問題について●

佐藤 順天堂大学との契約で小児科と内科の医師が来るなら町にとって喜ばしいこと。研究室など諸経費込みの費用などは詰められているのか。総合診療可能な消化器医師なのか。派遣される医師は年単位で交代になるのか。

最終的に石井町長が考えている順天堂大学との契約に関して、総務課長なり国保病院の事務方なりがどこまで把握しているのか。

町長 順天堂大学は来年の9月からという大枠で多少は話しているが、詳細についてはまだ決めていない。派遣することだけは一応内諾は得ている。基本的には小児科と内科の診察ができる先生をお願いしていきたい。最低2年で長くて3年、1年交代ということには当然ならない。日直・当直をして頂ける了解は得ている。

契約関係は事務長とは大枠でしか話しておらず、契約の中身までは伝えていない。8月21日に来雄される准教授がスポット診察されるということで、懇談も行いたい。

雄武町国民健康保険病院 について

— 4月8日に平岡医師を招いて講演をいただきました。当日は100名を超える来場者で町民の関心の高さを感じました。退職に至った経緯については平岡医師より具体的な説明があり、石井町長がこの間、議会で発言された内容と相違点があります。病院長の法律違反行為を令和4年1月30日に町長に直接伝えたというのは事実ですか。

なかつたということです。

— その時、町長から病院長を告発するのを待って欲しいと言われたのは事実ですか。

申し出であつて、私の方から辞めてくださいと言ったことはないです。残念です。

— うことで、それが事実でありまして。

— 2次・3次病院で高度治療を受けて雄武に戻ってくる患者ニーズに依っていないのでは。そういった町民ニーズに対応できないような国保病院は存在意義がないのでは。

町長 事実です。平岡医師はすぐに院長を辞めさせるよう執拗に迫ってきたが、事実確認が必要なので、少し時間をいただきたいと言った。

町長 事実です。平岡医師はすぐに院長を辞めさせるよう執拗に迫ってきたが、事実確認が必要なので、少し時間をいただきたいと言った。

— 石井町長の答弁の変遷を見ていくと以下のとおりです。4月7日全員協議会、病院長の決裁がおりないので退職することになった。4月15日道新記事、契約更新に向け説得を続けたが2か月の延長にとどまった。6月定例会答弁、平岡医師から2か月という申し出があつたので自己都合による退職と思っている、本人の意向を尊重しただけであり雇止めではない。7月臨時会答弁では雇止めを認める。と大きく変遷しており、町民の不信感をますます増幅させている。

町長 確認したところ、年間4〜5人いると伺っております。

— 2次・3次病院で高度治療を受けて雄武に戻ってくる患者ニーズに依っていないのでは。そういった町民ニーズに対応できないような国保病院は存在意義がないのでは。

町長 それは事実です。

— 平岡医師の話では2週間ほど待ったが進展がないので告発に至ったそうです。結果、平岡医師は令和4年5月7日雇止め退職したわけです。一連の流れを見ると町長の意向に反し告発したので雇止めにしたと町民は理解してまうが、反論はありますか。

町長 平岡医師が告発した関係で、病院長とも全くそりが合わず、再契約という部分には至る状況ではなかつたとい

町長 制度上、急性期病床には21日間という基本的制約がある。そんな中で長期入院となると現実に無理だということ、受け入れ

— 2次・3次病院で高度治療を受けて雄武に戻ってくる患者ニーズに依っていないのでは。そういった町民ニーズに対応できないような国保病院は存在意義がないのでは。

町長 院長との話の中で6か月延長ということになり、私はその6か月の中でなんとかしたいと思っていたが、叶わ

町長 私は全然そういう考えはありません。契約期間を2か月にしてほしいというのはあくまで平岡医師の方からの

町長 平岡医師が告発した関係で、病院長とも全くそりが合わず、再契約という部分には至る状況ではなかつたとい

町長 制度上、急性期病床には21日間という基本的制約がある。そんな中で長期入院となると現実に無理だということ、受け入れ

— 2次・3次病院で高度治療を受けて雄武に戻ってくる患者ニーズに依っていないのでは。そういった町民ニーズに対応できないような国保病院は存在意義がないのでは。

療養及び緩和ケアの患者、なぜ入院を断られるのか

急性期病床の制約あり、長期入院は受け入れられない（町長）



しまむら よしふみ
嶋村 義文 議員



議会動画配信（一般質問）はQRコードからアクセスできます

藻場造成など含めたゼロカーボン対策をどう考えるか

関係機関と連携して調査実施、総合的に取り組む（産業振興課長）

第9期介護保険事業計画について

—2023年は第9期介護保険事業計画の策定年となり、地域包括ケアシステムのさらなる深化、推進が期待されているが、住民参加型の支える医療を実現していければと考えています。道新記事で「北見勤医協病院の菊地医師が、高齢者が望む最期を実現するには地域住民の協力が欠かせない」と述べていました。計画策定について基本的な町の考え方は。

福祉給付課長 介護保険事業計画は、介護保険法における国が定める基本方針に則し、市町村が3年を1期とする計画を定めるものです。地域包括ケアのさらなる深化推進という部分は、国の基本方針が本年7月頃に示される予定です。地域包括ケアシステムは地域共生社会の実現に向けた

中核的な基盤となり得るものであり、住民が地域づくりや日常生活の自立に向けた支援を担う主体として関連するこ

とが重要とされています。支える医療、ケアや予防医療という部分でも、介護サービス

雄武町としての「ゼロカーボン」への取り組みについて

どを含めたゼロカーボン対策についてお伺いします。

産業振興課長 町としてもブルーカーボンの効果は認識

町内小中学生の視力低下の調査と対策について

では、町内の小中学生の視力検査のデータを把握していま

教育長 児童生徒の視力検査

—予想以上に悪い数字だと思

議員

でも「閉じパット」という先生の号令

教育長 教育長に就任したと



さとう やすし 佐藤 寧 議員



ふるさと納税（応援基金）について

ふるさと納税への取組み、過去を振り返り反省点等は。

副町長 本格的に始めたのが平成27年であり、雄武町は出遅れた。事業者との連携等を含め反省はある。

「具体的な事業を掲げて寄付をお願いします」ということをできない理由は。

財務企画課長 現在、寄附の使い道は総合計画の5つの目標としている。目玉となる具体的な事業は後期の実施計画に登載されておらず、今、個別の事業を掲げて寄附を募るような状況ではない。

町長の選挙公約について

町長になつて間もなく4

年経つが、ご自身で選挙公約の達成状況をどのように認識しているか。

町長 コロナ禍もあってなかなか進めない部分もあったが、私の中ではある程度進めたと思っっている。

高速医療バスは答弁が二転三転五転ぐらいいしている。本当にやる気があるのか。

町長 内部協議をして福祉バスを使った試験運行を検討したが、内部的な事情があり延びている。決して先送りしているわけではない。

かなり前、町民の方々にアンケートを取り判断すると答弁していた。現在の状況と今後の見通しは。

福祉給付課長 所管課長として業務が遅れていることは町

民の皆さんにご迷惑をかけていると思っっている。一定の方角を整理したが優先すべき業務が発生し、バスの件は遅れている。早期に関係機関と協議を進める準備をしたい。

無理難題な高速医療バスで職員は苦勞している。職員のせいにしないで、できないのであれば町民の方々にしっかりと謝罪する考えは。

町長 そういうお叱りを受けながら、試験運行をしないと分からないので、今の段階で取りやめることはない。

雄武町の将来ビジョンについて

後期基本計画は具体性に欠けており将来ビジョンが見えない。十年先、二十年先を見据えたビジョンをお持ちか。

町長 今の段階で判断できない部分を将来ビジョンとして掲げて総合計画に載せるのは、現実的に無理である。ビジョンとは何かと言われれば基本的なものしかないと思っ思う。

病院に関する懇談会の実施状況について

3月の定例会で病院に関する懇談会を実施すると答弁したが、広く町民の方々を集めることをしなかった理由は。

町長 3月議会で町民との懇談会開催を話したのは間違いないが、内部協議をして町内の代表ということで自治会での懇談という形にした。

病院問題に関して町民の方々は発言の場を求めて

いる。自治会長に対する案内では病院のことを何も書いていない。自治会の意見で町民の意見を吸い上げたことになるのか。一緒にしたことはダメな問題である。そもそもごまかしではないのか。

町長 総合計画の説明ということで開催した。病院の關係には一切触れていない。自治会長からも話が出てこなかったのは事実であり、最終的に私の方からいろいろと話をした。今後、地区別懇談会の開催は分からないが、色々意見を聞いていきたい。

3月に約束した町民懇談会を実施しなかった理由は

内部協議で町内の代表の自治会長の懇談会にした（町長）



やなぎはら ひろゆき
柳原 浩之 議員



議会動画配信（一般質問）はQRコードからアクセスできます

大雨被害が増加しているが、避難勧告の発令基準は

目で見た状況と今後の予想を元に早めの判断に努める（住民生活課長）

大雨などによる河川氾濫
対策について

かじめ早めの土のう設置やパトロールを頻回に行うなど予防対策に努めています。

——昨今は線状降水帯や大雨の被害が全国的に増えていると感じます。雄武町において、これまでの大雨などの災害による河川の氾濫や被害状況はどのような状況になっていますか。

——雄武町において水位計が設置されている河川の状況を教えて下さい。そして現在、水位計が設置されていない中小河川というものもあると思いますが、避難勧告などの発令基準は現在どのような状況になっていますか。

住民生活課長 大雨などによる浸水被害ですが、大きなところで近年では平成10年・平成13年に2度、大雨による河川の氾濫が起きている状況です。この後、町内のオコツナイ川とポンオコツナイ川は、これらの被害を受け河川改修を行っております。その他、この時の経験をもとに今後、大雨が予想されるような時には、過去の経験から氾濫が予想される場所とというのがある程度見えてきますので、あら

は、先ほども少し触れました過去の経験というのも非常に大事になります。過去の経験からの予想とパトロールによる現場の状況の他、気象庁のキキクルの確認（※）、潮位予測、水位計の設置されている他の河川の状況、気象台など専門家からのアドバイスや内閣府が策定した避難情報に関するガイドラインなども参考にしながら、総合的に判断することになります。また過去の経験などから町独自でポール等を設置して、判断の目安にしている箇所もあります。

建設課長 水位計は4か所設置していますが、いずれもインターネットのつながる環境があればリアルタイムに水位が確認できるようなものになっています。

住民生活課長 水位計の設置されていない中小河川のうち、氾濫により家屋浸水等の被害が生じるおそれのある河川の周辺住民に対する避難準備、避難指示の判断について

河川の近くに住んでいる方については過去の経験から、いろいろな経験をされていると思いますので、その経験も踏まえ、氾濫が予想される箇所については建設課、消防、消防団員などが河川の状況を頻回にパトロールするなどして状況を確認の上、判断するようにしています。実際に目

で見た情報と今後の予想というのも非常に大事だと思えますので、それらをもとに早めの避難の判断というのを努めていきます。

——過去の経験では想定できないような大雨が降ったりすることも今起こっていると思います。ですので、今の答弁の住民の方に過去の経験も踏まえて早めに避難してくださいというのはどうなのか。例えば気象庁のキキクルを皆さんに携帯のスマホで見ているだけ、それをなるべく雨が降ったら見てくださいというように進めるなど、他の手段は考えられないか。

住民生活課長 キキクルの情

（※）キキクル
気象庁が行っている「危険度分布通知サービス」。大雨による土砂災害、浸水害、洪水の危険度が地図上で確認できます。

詳しい防災情報は11ページで!!



えんどう ゆうこ 遠藤友宇子 議員





6月 定例会 審議結果

一般会計補正予算 (第3号) 【主な内容】

- ・ 持続的畑作生産体系確立緊急支援事業補助金 105万1千円
- ・ ホテル日の出岬導湯管布設工事 3700万円
- ・ 宮の森公園施設撤去工事 85万円
- ・ 住民税非課税世帯等臨時給付金 1800万円
- ・ 地域交流センター受変電設備更新工事 1192万4千円

持続的畑作生産体系確立緊急支援補助金

Q 嶋村 100%道費の補助で町の負担がない事業のようだが、具体的な内容は。

A 産業振興課長補佐 当初予算では種芋の生産に対する支援として補助金計上していたもの。令和5年度から蕎麦（ダツタン蕎麦含む）の複数年取引契約が対象になったことから増額補正するもの。

Q 佐藤 蕎麦の複数年取引とはなにか。

A 産業振興課長補佐 蕎麦の安定的な生産を目的としたもの。複数年にわたり蕎麦を取り扱うということで計画している。



宮の森公園施設撤去事業

Q 佐藤 洗い場や円形のたき火ができる屋根付き施設の全撤去なのか。そこに新たに何かを設置する計画はあるのか。

A 建設課長 野外卓の上屋については9基の撤去、水飲み場の上屋は全部撤去となる。10基あるシェルターについては1基を交付金事業で更新しており、施設の利用頻度から10基のうち3~4基に縮小して更新を行う予定。交付金事業の状況を見ながら設置していきたい。炊事場についても同様の考え。



ホテル日の出岬導湯管布設工事

Q 遠藤 いつぐらいから工事に入るのか。また入浴者に影響はあるのか。

A 税財管理課長 今回の補正予算が可決された段階で工事の契約を進める。工事完成は雪が降る前、11月くらいまでと考えている。実際に現地での工事開始は夏以降になると思われる。敷設するホースが特殊なもので、取り扱いも専門的な業者となる。工事の際には最終的に全部がつながった段階で、源泉側から貯湯槽側へつなぎ替えてお湯を送ることになる。仮に丸一日、作業で源泉からの汲み上げが止まったにしても、貯湯槽が事前に満杯になっていれば十分湯量は足りるので、その辺は安心していただきたい。



← 次は 審議結果 つづき

ホテル日の出岬 (雄武町観光開発株)

Q柳原 ホテル日の出岬のデイサービス入浴利用、非常に良い取り組みだと思うのでぜひ継続して欲しい。

A税財管理課長 もともとホテルでは福祉的利用や町民還元という観点もあり、特養の入所者の方に入っていたらいいという考えを持っていた。それがコロナになり、プランは立てたものの延び延びになっている状況だった。現在はコロナの状況も落ち着いていることから、今後取り組んでいくことになると思う。

提言柳原 現在の支配人が来てから一生懸命頑張っていたいて、将来ビジョンも描かれている。そんな中、私は臨時会でも反対したが、ホテルの町外者入浴料は750円に値上がりしたままになっている。町内者のワンコイン(500円)を維持するためだけに今回も補正で300万円計上され、町民の格差を広げたという事実がある。支配人は「一回やってみてダメであれば軌道修正する」と先日の懇談の際に話していた。値上げ及び営業時間の変更についてはしっかりと見ていただきたい。

Q遠藤 4月20日に導湯管の閉塞が起こった。5月24日に議員との懇談会があり、支配人からホテルの運営等について説明を受けた。しかしその際に導湯管の話はなく、初めて聞いたのは6月5日の全員協議会だった。なぜ5月24日に導湯管の話がされなかったのか。

A税財管理課長 5月24日の懇談会については支配人と事前に内容のすり合わせを行っていない。懇談会の際に導湯管の話がなかったのは、社員が応急処置等を行い影響なく営業ができていたからではないかと思う。

Q遠藤 昨年11月からホテルの電話対応が一部の時間帯で自動音声化された。人員不足が理由と聞いている。一部の町民から「ホテルとしてどうなのか」という話を耳にした。人員の確保がされたら前のような状態に戻せないか。

A税財管理課長 電話対応は人員の都合がある。支配人は電話の対応システムを入れたことによって、頻繁にかかってくる営業電話の相手をしなくなったことでかなり楽になったと喜んでた。しかし、電話を最後まで聞いて、何番を押さなきゃならないというのは、もどかしい思いをすることもあると思う。フロントや事務の方に余裕ができた際には、お客様対応の充実度アップという面でどうかと支配人に伝える。

財産の取得 (教職員用パソコン)

教職員用パソコン一式 55台 2500万7120円



Q佐藤 一式で2500万円と結構大きい金額。これは町内全小中学校のパソコン更新なのか。本体のほかにNAS周辺機器とあるが、外部のネットワークにも出ていけるような設定なのか。

A教育振興課長 パソコン機器は全小中学校への配置。前は平成29年度に62台を更新しているが、数の精査により55台とした。NASは現在も校内イントラネットのみの扱いであり、同様の更新とした。



財産の取得 (油圧ショベル)

油圧ショベル1台 1587万3千円



Q遠藤 どういった用途で使うものか。

A住民生活課長 最終処分場のゴミを圧縮する時に使うもの。現行の機種はトラッシュローダーだが、もう製造を行っていないことから、今後は油圧ショベルで対応する。



その他の採決結果

※ 賛否が分かれた議論はありませんでした。

6 月 定 例	令和4年度雄武町一般会計繰越明許費繰越計算書 令和4年度雄武町介護サービス事業特別会計繰越明許費繰越計算書 事情により使いきれなかった経費を翌年度に繰り越して使うもの。議会の議決を経て予算を定めて、1回だけ繰り越すことができる。	報告
	令和4年度雄武町公共下水道事業特別会計事故繰越し繰越計算書 避けがたい事故があった場合などで年度内に支出が終わらなかった経費を、予算に定めずに繰り越すもの。	報告
	雄武町保健事業等指導嘱託員設置条例の一部改正 市民の健康増進等を図るために実施する各種保健事業を円滑に推進するにあたり、嘱託員の区分の修正や報酬を改定するもの。	可決 (異議なし)
	令和5年度雄武町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号) 修繕料の増。(+470万円)	可決 (異議なし)
	工事請負契約締結(西紋別地区環境衛生センター解体工事) 建物本体解体・土木外構解体・土木外構造成工事。(日東・藤共特定建設工事共同企業体・2億570万円)	可決 (異議なし)
	財産の取得について(除雪ドーザ) 除雪ドーザ1台の購入。(北海道川崎建機㈱北見支店・3223万円)	可決 (異議なし)
	雄武町固定資産評価審査委員会委員の選任 任期満了となる委員を引き続き選任する。(倉本守也・任期:令和5年6月27日~令和8年6月26日)	同意 (異議なし)
	雄武町農業委員会委員の任命(その1~その10) 任期満了となる委員を任命する。(渡辺和基ほか9名・任期:令和5年7月20日~令和8年7月19日)	同意 (異議なし)
議員派遣について 議員の資質向上と議会の活性化に資するため、全議員を北海道町村議会議長会主催の議員研修会に派遣するもの。	可決 (異議なし)	

防災情報 (8ページから)

川の防災情報 (リアルタイムで水位を確認)

大雨時の川のはん濫の危険性を知らせる「川の防災情報」は、身近な「雨の状況」、「川の水位と危険性」、「川の予警報」などをリアルタイムでお知らせするウェブサイトです。無人測所から送られてくるデータを観測後ただちにお知らせします。



キキクル

気象庁が行っている「危険度分布通知サービス」。大雨による土砂災害、浸水害、洪水の危険度が地図上で確認できます。また、自分が登録した地域がキキクルで危険度が高まった場合や警報等が発表された場合に、自動で通知するサービスも提供しています。



議 会 日 誌

3月

7～16日	第1回定例会開催
10～11日	活力あふれる北海道の未来を実現する会総決起大会（札幌市）出席、議長
15日	雄武中学校卒業式出席、議長
21日	北見信金・稚内信金・雄武町商工会3団体合同人事異動に伴う送別会出席、福原産業厚生常任委員長
22日	雄武小学校卒業式出席、議長ほか1名
24日	沢木小学校卒業式出席、佐藤総務文教常任副委員長
28日	令和4年度社会福祉協議会第2回評議員会出席、議長

4月

9日	沢木小学校入学式出席、議長ほか1名
//	雄武小学校入学式出席、佐藤総務文教常任副委員長
//	雄武中学校入学式出席、議長
10日	雄武高等学校入学式出席、議長ほか6名
14日	雄武駐在所開所式出席、溝田総務文教常任委員長
26日	雄武町交通安全推進委員会総会出席、議長

5月

9日	第2回臨時会開催
12日	第4回広報特別委員会開催

17日	雄武町商工会通常総会出席、副議長
22日	第5回広報特別委員会開催
22～23日	オホーツク町村議会議長会役員会及び定期総会（清里町）出席、議長
23日	西紋別地区総合開発期成会要望活動（網走市）出席、議長
//	令和5年度防衛講演会（遠軽町）出席、議長
25日	令和5年度遠紋地区市町村議会議長会総会（ホテル日の出岬）出席、議長ほか1名
26日	第5回広報特別委員会開催
26日	令和5年度オホーツク圏活性化期成会定期総会（網走市）出席、議長
//	石北本線・釧網本線合同部会（網走市）出席、議長
27日	雄武中学校運動会出席、議長
29日	令和5年度雄武町暴力追放運動推進協議会総会出席、議長
30日	令和5年度社会福祉協議会定時評議員会出席、副議長

6月

2日	議会運営委員会開催
3日	共栄小学校運動会出席、議長
4日	沢木小学校運動会出席、議長ほか1名
5日	全員協議会開催

編集あとがき

私が雄武町に移住して4度目の夏になります。移住当時はコロナ禍真っ只中だったので大規模なイベントは全て中止になってしまいました。今年は産業観光まつりと雄武神社祭に初参加できました。私が知っている内地の夏祭りとは違って随分気温が低かったのでびっくりしましたが、寒い中でも浴衣で着飾っている中高生を見ると微笑ましくなりました。短い夏を思い切り楽しみたいです。すよね。

これがコロナ前の「本来の雄武」の姿なんだと実感しました。

コロナが5類に移行され町民の外出機会も増え、これまで会ったことがない方の顔をたくさん見れるようになりました。

今後は町民と直接関わる機会を増やして、ネット越しではなく、生の私を知ってもらえたらいいと思います。

議会広報特別委員会

副委員長 田中 久実